

清流の国ぎふ地域活動促進事業 (応用生物学部：牛田一成, 南基泰, 上野薫, 土田さやか, 藤井太一)

事業名：動植物レフュージアの利活用推進事業

(令和4年5月9日～令和5年3月1日, 代表者：牛田一成センター長)

活動内容：

1) 希少動植物種の受け入れ場所の整備・提供

瑞恵バイパス整備に伴う絶滅危惧種の移植先整備・提供

令和4年度以前：レフュージア案内設置, 絶滅危惧植物カザグルマ, ヒメカンアオイ (各40株) 受け入れ

本年度：周伊勢湾固有種ミカワバイケイソウ (約40株), シデコブシ最大 (7株) 受け入れ



ミカワバイケイソウ (周伊勢湾固有種)



シデコブシ (周伊勢湾固有種)

2) 東海丘陵湧水湿地群の保全教育活動

2-1) 湧水湿地教育研究フィールド案内, 観察路設置

2-2) 中部大学環境保全教育研究センター案内パンフレット (日本語, 英語) 作成

2-3) 講座, 自然観察会～智識の森へのいざない～

東濃の自然を識って愉しめる自然観察会：2022年7月16日 (土) 一般参加者10名

「薬草の楽しみ方」講座と自然観察会：2022年10月1日 (土) 一般参加者11名

「土岐砂礫層湿地の水質と土壌」講座：2022年11月26日 (土) 春日丘高校5名, 中部大学1名, 一般参加者5名



湧水湿地教育研究フィールドに設置した案内板

3) 樹上性小型哺乳類の巣箱設置

2箱設置. ニホンリス, ムササビの営巣を目的

4) 哺乳類相調査 (自動撮影カメラ26台)

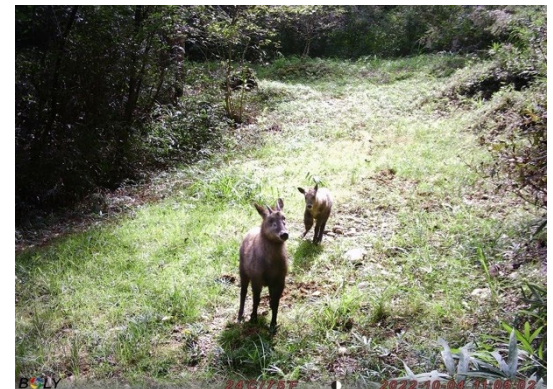
12種確認：タヌキ (7.8枚/100日, 以下同様), イノシシ (6.6), ニホンジカ (6.0), ハクビシン (5.1), イエネコ (4.7), ニホンカモシカ (3.3), アカギツネ (1.5), ニホンノウサギ (1.0), アライグマ (0.7), ニホンアナグマ (0.6), イタチ属 (0.4), ニホンリス (0.3)



「土岐砂礫層湿地の水質と土壌」講座



樹上性小型哺乳類用巣箱



ニホンカモシカ (トリムコース, 221004, 11:05)